

平成31年度（2019年度）各部局戦略計画

部局名： 消防本部

部局長名： 石橋 豊

1 重点取組方針

(1)	地域連携による市民力を活用した減災対策の推進及び市民救護体制の充実
(2)	施設及び車両、資機材の適切な整備による消防体制の充実強化
(3)	高度な知識及び技術に係る資格習得による市民サービスの向上
(4)	防火安全対策及び火災予防啓発推進による出火率の低減
(5)	川西市、猪名川町との連携・協力の推進

2 重点取組事項

No.	重点取組事項	具体的な取組内容
(1)	災害対応に関する市民力向上のための総合支援と地域資源の活用推進	各種補助制度（国、県、市）を活用し、地域住民のニーズに合わせた自主防災組織の育成指導及び活動率向上を支援するとともに、福祉施設と連携した相互応援体制と応急救護体制の実現を図る。また、エイジフレンドリーシティの主旨のもと、応急手当普及員と連携した各種救命講習を推進するほか、小・中学校生を対象とした、救命講習を実施し、市民救護力の向上をもって、市民と協働した総合的な安全安心のまちづくりを目指す。 さらには、地域の中核を成す消防団の今後の展開について、機能別消防分団制度の導入により、新たな消防団員を確保し、消防団体制の充実強化を図る。
(2)	消防施設及び車両、装備の計画的な更新かつ段階的な整備による消防力の充実強化	宝塚市常備消防車両整備計画に基づいて、老朽化が進む車両・装備の更新整備を優先的に実施し、消火体制の充実強化を図る。さらには、宝塚市、川西市及び猪名川町で共同運用する消防指令センターの高機能消防指令システムの更新時期が迫っており、引き続き災害時における高効率な運用を2市1町で図ることを基本として、更新スキームについての設計・監理業務委託契約の締結を進める。 以上、通常の災害対応に加え、BC災害などの特殊災害に対する装備充実を図り、如何なる災害態様でも効果的な消防活動が展開できるよう消防力全般の安定的な充実強化を目指す。
(3)	高度な資格取得の計画的推進に係る市民サービスの向上と専門的知識、技術を習得できる円滑な教育環境の構築	救急救命士及び各種認定救急救命士の計画的な養成を行い、指導救命士を中心とした救急ワークステーションの効率的な運営と全救急隊員に質の高い生涯教育体制を構築する。また、大規模災害に備え、都市型捜索救助技術等の習得を図るほか、災害事象に応じた指揮体制の強化により災害対応能力の高度化を推進し、現場対応力の向上を図る。 さらに、ベテラン・中堅職員が指導する若手職員への教育体制を充実向上させ、職員の知識・技術だけでなく組織人としての資質向上を図ることをもって市民サービスへの還元に寄与する。
(4)	違反是正の強化及び住宅用火災警報器の設置促進など防火安全対策の積極的な推進	防火対象物及び危険物施設に対して、基本計画に基づいた予防査察を実施し、的確な違反是正を推進する。 住宅用火災警報器の設置率向上及び適正な維持管理並びに感震ブレーカーの設置促進について、各種広報媒体などを活用した効果的なPR広報の強化を図る。
(5)	川西市及び猪名川町との連携・協力体制の強化	宝塚市、川西市及び猪名川町消防の連携・協力実施計画に示す新たな連携・協力における消防事務を開始し、2市1町連携・協力体制の充実強化を図る。

